

## 腹部血管造影・肝動脈塞栓術を受けられる方へ

60050肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む)

C22 \$ 肝臓癌

C787転移性肝臓癌

症状・肝臓癌の診断をうけた

患者様用

**様 主治医: 病棟看護師長:**  
**説明看護師:**

月日	12/24	12/25	/ ~ /	12/29
経過	入院日	治療当日		退院日
達成目標	入院・手術のオリエンテーションの内容がわかる不安や心配が解決または軽減できる	肝動脈塞栓術の治療をうけることができる		合併症がなく退院できる退院後の留意点ができる
治療・薬剤 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>  (点滴・内服・処置・ リハビリ)	内服については医師・看護師から説明があります。 足の付け根の除毛を行います。	内服については医師・看護師から説明があります。 点滴をおこないます。		内服については医師・看護師から説明があります。
検査		血管造影・肝動脈塞栓術をおこないます。		
活動・安静度	制限はありません。	治療のあと2時間は床上安静です。カテーテルを入れた方の足は曲げないように注意してください。 その後は状態を見てフリーとなります。		制限はありません。
食事 特別な栄養管理の 必要性(有・無)	病院食をお召し上がりください。	治療が午前の場合は朝から何も食べないでください。午後の場合は朝は半分だけ食べられます。それ以降は何も食べないでください。水分は少量のみ可です。		病院食をお召し上がりください。
清潔	入浴することが出来ます。	シャワーに入れません。		発熱がなければシャワーに入ることができます。また、温かいタオルで体を拭くこともできます。
排泄	制限はありません。	治療後は床上安静のためナースコールでお知らせください。安静時間内は、ベッド上で尿器を使って済ませて頂きます。		制限はありません。
患者様及び ご家族への説明	点滴中は、点滴が抜けないう気をつけて下さい。 点滴は架台に付けて歩くことができますが転ばないう気をつけましょう。 病院内で転ばないう、気をつけて歩きましょう。足元がふらつく時など何かありましたら、看護師をお呼びください。			退院後の留意点について説明します。

**本人署名:** \_\_\_\_\_

**同席者(ご家族)署名:** \_\_\_\_\_

**続柄( )**